



日本大学櫻丘高等学校同窓会

会報

同総会ホームページ URL
<http://www.sakura-doso.org/>

日本大学櫻丘高等学校同窓会 会報
 発行所: 日本大学櫻丘高等学校同窓会
 〒156-0045 東京都世田谷区桜上水3-24-22
 発行責任者: 武田清直

Contents

第63回総会.....	1	令和6年度卒業生 日本大学進学状況	4
会長挨拶.....	2	理事会報告・奨学金報告.....	4
同窓生からの寄稿①.....	2	活紹介/吹奏楽部・63期会計・財務報告書.....	5
同窓生からの寄稿②.....	3	本年度総会の御案内	6

令和6年度(第63回)総会が開催されました



ようやく世間もコロナ前のような活気を取り戻し、昨年からは以前のような形での総会が開催できるようになりました。総会前の講演会では本校新校舎の耐震設計をされた7回生で構造設計一級建築士の森田敏氏(写真左上)に「なぜ免震建物はいいのか?」と題し講演していただきました。

開催日を土曜日に移行して2回目の開催となりますが、今回は147名が集まりました。新会員も約50名が出席してのにぎやかな総会となりました。

総会に提案された議案はすべて可決され、令和7年度の高校入学生から周知されることとなる同窓会の新終身会費の改訂についても承認されました。

今回の総会では古希を迎えた卒業生が多く来ていただき旧交を深めていました。

会長挨拶

会長 武田 清直

同窓会会員の皆さまにおかれてはいかがお過ごしでしょうか。コロナ感染症が収まったかと思いましたが、色々なウイルス感染症の蔓延が日常生活に襲いかかっています。これからは個人での健康管理が大切な時代になってまいりましたので、ご自身でお身体ご自愛ください。

本同窓会も通常の活動が出来るように成りました。今後とも母校の役に立つ活動、更には本会会員である皆さんの少しでもお役に立つ事業の立案・遂行に役員一同努力して参ります。会員の力強いご支援をお願いします。

今年も5月17日土曜日午後2時から、渋谷セルリアンタワーホテルにて、講演会・総会・懇親会を行いますので、同期・部活・友人等お誘い頂き沢山の参加を期待して居ます。

尚、本会では、創立以来の本校に関わる品物の保存・整理も考えていますので、会員の手に何かございましたらご連絡ください。対応させていただきます。

今後の会員各位のご健勝・母校の益々の発展を祈念致します。



同窓生から

公園にて

14回生

松倉 宏治

拙宅から15分ほどの公園、空が広がったなあと感じたら本格的な冬である。だが、今年(2024年)は12月の第一週というのに、ようやく銀杏の葉が黄色から黄金色へと変わりつつある段階、ほかの木々も褐色の葉を保ち、したがってまだ空は狭い。

通年で気温が高めだったせいかもしれない。これを謂うに、地球温暖化という便利な一言がある。安直で思考停止、一本調子で熱帯化は進むのか、太陽に異変があればそうは行かないだろう、などと思ってしまう。

愚痴や浅薄な理屈は措き、寛裕に日々の違い、季節ごとの変化を楽しめばよいのだ。

梅から桜、若葉新緑が深緑となり、様々な赤や黄に塗り替えられる。この間、池の蓮が白や薄紅の花を浮かせ、蒲が褐色の柔らかい穂を伸ばす。鶯は奥行のある声で早春に詠じ、鶯は色気も風情も無い声を張り上げる。カワセミはカメラの視線を嫌い、チチッと文句を言って飛んでゆく。

人は、早朝に老人が社交場とし、陽気のよい午後は夫婦や幼児の母子が弁当を広げる。子どもらの声が響いていれば、学校は休みだ。

一方で、コロナ以降、蝉の声が聞こえはじめるのが遅い、彼岸花の数も減った、キツツキ科の鳥が木の幹を叩き穿る音が耳に入らなくなった。そんな愚痴を己が並べたところで、季節は移り行く。

おそらく太古から、自然界の有様が変化すれば、それに応じて季節も移行の態様を変え、人間含め生き物も生存のかたちを変えてきた。これ以上暑くなる夏は考え物だが、人間が改善策と思っていることを実行するのも、変化への対応か。そうして、なるべき様子にはなっていくのであろう。



善福寺公園 冬の昼下がり

同窓生から

創設30年目の鉄道部OB会開催

11回生 中浦 秀和

昨年11月30日、創設(1994年)30年目の鉄道部OB会が、忘年会を兼ね渋谷(やまがた舟唄)で開催された。出席者は、2012年に台湾政府から「観光貢献賞」を授与され市立川口高校の校長などを歴任した木田一彦さん(14期)をはじめ、会社社長を務める金子一光さん(15期)や一流企業の社員など、7期～30期の14名。

多彩な人生経験を持ったメンバーは、鉄道や母校の思い出話等に留まることなく真摯に「OBとして母校の為にどう貢献できるか」について話し合った。その中で、元校長の作山隆先生(在任期間2008～2013年)と同窓会のご厚意により、数年にわたり櫻高祭に正式に参加させて頂いたことは、30年の歴史の中でも特筆すべき実績との意見が多かった。

当時、鉄道模型の展示走行のため一つの教室を丸ごと割当てて頂き、パンフレットにも「鉄道部OB会」とハッキリ掲載頂いた。

作山先生から、「鉄道部の展示は、人気があり集客がありました。子供連れの人達にとっては安心して過ごせる場であり、幼児から小・中学生にとっても、観るだけでなく体験が出来、ゲーム以外の世界に興味を持たせる貴重な機会になると思っていました。(後略)」との言葉を頂いている。

今回の宴もたけなわになった頃、メンバーから誰言うことなく、大河内隆先生への感謝の声が上がった。先生は、野球部が春の甲子園で優勝した1972年から30年間、新入生が入部せず廃部になるまでずっと鉄道部の顧問を務めてくださり、いつも生徒の相談にやさしく親身になって耳を傾けてくださった。



クラシック音楽という高尚な趣味を持ち、20世紀前半を代表するドイツの指揮者、音楽家フルトヴェングラーについての著作まであるにも関わらず、毎年OBの鉄道オタク連の話も真面目に聞いてくださった。そんな療養中の先生に寄せ書きをしたためてお送りした。

今回、紙面の都合により全文を掲載できませんでした。同窓会HPに全文と写真を掲載しておりますのでご覧ください。

<http://Sakura-doso.org/info4.html>

◆同窓会では卒業生の皆様からのお便りをお待ちしています。



櫻高祭のお知らせ
母校、櫻丘高校の文化祭「櫻高祭」は毎年、6月に開催されています。

令和7年6月21日(土) 午前10時～午後4時

22日(日) 午前10時～午後3時で開催

今年も同窓会の部屋がございますので是非ご来場ください。また、鉄道部OBによる展示も同室で行っております。お友達とお誘い合わせで新しくなった櫻高をご覧になるのはいかがでしょうか。



昨年の様子



令和6年度卒業生 大学進学状況

(注:会報編集時点での数字ですので最終数字ではありません)

日本大学進学状況

(1)学部 4年制

	基礎 学力 選抜	付属 特別 選抜	国公立 併願 方式	追加 募集	付属推 進進学 総計	総合型 公募 指定校	一般 入試	進学 総計
法学部	43	16			59		2	61
(二部)					0			0
文学部	63	7			70		3	73
経済学部	44	19			63		5	68
商学部	44	6			50		1	51
芸術学部	16				16			16
国際関係学部	1				1			1
危機管理学部	4				4			4
スポーツ科学部	2				2			2
理工学部	18	14			32		1	33
生産工学部	7	2			9		1	10
工学部					0			0
医学部					0			0
歯学部					0			0
松戸歯学部					0			0
生物資源科学部	22	12			34		1	35
薬学部	4				4		1	5
学部計	268	76	0	0	344	0	15	359

(2)短期大学部

	基礎 学力 選抜	付属 特別 選抜	国公立 併願 方式	追加 募集	付属推 進進学 総計	総合型 公募 指定校	一般 入試	進学 総計
短大三島					0			0
短大船橋					0			0
短大計	0	0	0	0	0	0	0	0

(3)専門学校

	基礎 学力 選抜	付属 特別 選抜	国公立 併願 方式	追加 募集	付属推 進進学 総計	総合型 公募 指定校	一般 入試	進学 総計
看護専門								0
歯)歯科衛生								0
歯)歯科技工								0
松戸)歯科衛生								0
専門計								0

◇高校職員人事 (教師)

- 異動 (転出)
千葉 幹彦 (地歴公民) 明誠高校へ
- (転入)
金箱 信 (地歴公民) 明誠高校より
小山 拓哉 (国語) 鶴ヶ丘高校より
- 新規採用
前川 拓哉 (国語)、友井 翔 (英語)

◇理事・役員

名誉会長：大木治久 (校長)
 会長：武田清直 (5 回生)
 副会長：澤田彰(教頭)、水口均 (会計兼務：11 回生)、
 平尾剛人 (12 回生)
 専務理事：松倉宏治 (14 回生)
 理事：平野雄二 (12 回生)、室橋芳行 (15 回生)、
 吉田滋 (16 回生)、田谷真 (20 回生)、
 五十嵐理香 (27 回生)、武田直丈 (34 回生)、
 山下亮 (39 回生)、佐伯雄一 (39 回生)、
 井部和正 (44 回生)、志村 卓哉 (46 回生)
 休職中 東海林啓造 (18 回生)、
 会計監査：牧村正治 (4 回生)、川瀧幸二 (5 回生)、

他大学 総合型・公募・一般選抜合格件数一覧

大学(短大・専門含む)	指定校	総合型	公募	一般	合計	(G)	(S)
日本大学				168	168	60	108
※うち、N方式合格は159件							
埼玉大学				1	1		1
東京都立大学				1	1		1
早稲田大学				4	4		4
慶應義塾大学				1	1		1
上智大学	1		5	1	7	2	5
東京理科大学				2	2	1	1
学習院大学	4			6	10	8	2
明治大学				9	9	4	5
青山学院大学	1			17	18	7	11
立教大学	1			9	10	4	6
中央大学	1	1		14	16	5	11
法政大学	5			25	30	17	13
立命館大学				1	1		1
立命館アジア太平洋大学		1			1		1
成蹊大学	8			7	15	13	2
成城大学	2			5	7	5	2
明治学院大学				8	8	4	4
国学院大学		1		1	2	1	1
武蔵大学				2	2	2	2
東洋大学			4	8	12	3	9
駒澤大学				1	1	1	1
専修大学				2	2		2
東京女子大学	1			3	4	4	4
日本女子大学				1	1		1
星薬科大学			1		1		1
昭和薬科大学				1	1		1
東京薬科大学	2		2	1	5	2	3
明治薬科大学	3				3		3
聖路加国際大学				1	1		1
日本赤十字看護大学				1	1		1
多摩美術大学				2	2		2
武蔵野美術大学		1			1		1
亜細亜大学				1	1		1
大妻女子大学				2	2		2
神奈川大学				1	1		1
環太平洋大学		1			1		1
北里大学				3	3	1	2
杏林大学			1	2	3	2	1
工学院大学				1	1		1
駒沢女子大学	1			1	2		2
実践女子大学	1				1		1
芝浦工業大学				1	1		1
順天堂大学	2	1	1		4		4
昭和医科大学				1	1		1
昭和音楽大学	1				1		1
昭和女子大学	1			2	3		3
聖心女子大学	1				1		1
聖徳大学			1		1		1
玉川大学				1	1		1
帝京大学		1		4	5	4	1
帝京科学大学	1				1		1
帝京平成大学				1	1		1
東海大学		1		6	7	6	1
東京医療保健大学				3	3	1	2
東京医療学院大学				1	1		1
東京家政大学		1			1		1
東京経済大学				1	1		1
東京工科大学	1			3	4	2	2
東京女子医科大学				1	1		1
東京電機大学	1				1		1
東京都市大学				1	1		1
東京農業大学	3				3		3
東邦大学				2	2		2
東洋学園大学	1				1		1
文教大学			1	3	4		4
武蔵野大学	2			3	5	3	2
明星大学				3	3	2	1
目白大学				2	2	1	1
情報経営イノベーション専門職大学		1			1		1
合計	45	10	16	353	424	208	215

◇奨学金選考委員会

令和6年度同窓会奨学金選考委員会において、理事会での決定に基づき諸般の事情や経済的事情なども勘案しながら、厳正に審査をし、9名を選抜しました。

部活紹介／吹奏楽部



部員数 47名 男子 8名 女子 39名

私たち NS★BRASS は部を愛し、音を愛し、曲を愛する「部曲愛」をモットーに活動しています。演奏は一般的な座奏だけではなく、マーチングも行っています。

今年度は夏に行われた東京都高等学校吹奏楽コンクールを始め、第八支部連合音楽会、銀座ゴールデンパレード、蘆花まつり、日本大学文理学部での桜麗祭など、昨年度に比べより多くの演奏の機会に恵まれました。

また、吹奏楽コンクールでは銀賞、都吹連アンサンブルコンテストでは、出場した管打八重奏で銀賞を受賞しました。日頃から、聴いていただくお客様一人一人に良い演奏をお届けできることを目指し、部員一同が心を一つにして、日々の練習に取り組んでいます。

日本大学櫻丘高校同窓会第63期(令和6年度)会計・財務報告

会計年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

*会計監査前の数字ですのでHPにて最終決算をご確認ください。

1. 一般会計(収支決算の部) (単位:円)

科 目	金 額
前期繰越金 (A)	30,648,944
当期収入金(①+②+③+④+⑤+⑥) (B)	5,169,438
(小計)(A)+(B)=(C) (C)	35,818,382
当期支出金額 (D)	7,297,366
特別積立への出金 ()	0
次期繰越金 (C)-(D) (F)	28,521,016

2. 資産管理状況((F)の内訳) (単位:円)

科 目	金 額
定期預金(三井住友銀行下高井戸支店)	21,286,728
普通預金(三井住友銀行下高井戸支店)	6,863,318
現金	370,970
特別積立金()	0
合計金額 (F)	28,521,016

3. 特別会計(同窓会奨学基金) (単位:円)

科 目	金 額
奨学基金現在残額	21,783,679
残高(定期預金・三井住友銀行)	21,783,679

4. 一般会計(収入の部) (単位:円)

科 目	金 額
前期繰越金 (A)	30,648,944
新入会員会費収入(64回生) ①	4,960,000
*令和5年度卒業生 496人	
会員会費収入(期限後入金分) ②	0
総会時会費収入金 ③	208,000
寄付収入(祝金他) ④	0
預金利息収入(定期除く) ⑤	1,438
会報広告収入 ⑥	0
合計金額 (C)	35,818,382

5. 一般会計(支出の部) (単位:円)

区 分	項 目	金 額	
理事会 運営費	会議費	97,630	
	通信費	400	
	事務費	消耗品費	12,749
		物品費	17,109
	交通費	62,000	
	雑費	慶弔費	45,499
		記念品費	27,360
		諸経費	5,190
		HP管理費	118,808
		振込手数料	10,560
(小計)	()	397,305	
奨学金	第30期 給付金	900,000	
(小計)	()	900,000	
総会	総会費 63回総会	2,047,171	
	雑費 印刷代他	2,000	
(小計)	()	2,049,171	
会報費	編集費	0	
	印刷費	会報印刷費	1,020,910
		封筒・封入	363,000
	会報送付費	2,216,997	
(小計)	()	3,600,907	
会員管理	会報送付宛名出力費	0	
	会員データ処理費	158,235	
	会員確認作業費	0	
(小計)	()	158,235	
	特別積立金	0	
(小計)	()	0	
特定奨励金	部活等支援金	191,748	
	(小計)	()	191,748
合計	(D)	7,297,366	

昨年度、特進クラスの生徒を対象に本校卒業生による特別講義が2回(講師2名)実施され、同窓会におきましても支援をさせていただきました。

ご協力をいただいた卒業生は以下の方々です。ありがとうございました。

第1回 10月19日(土)実施;小林 知之(1998年度卒)

第2回 1月25日(土)実施;大塚 洵輝(2019年度卒)

以上敬称略



会計報告書

同窓会の総会・懇親会へ来ませんか

この機会に同窓会の総会を卒業後20年・30年、還暦(60歳)・古希(70歳)・喜寿(77歳)など区切りの年の集りにしてみたいかかでしょうか。お友達などと誘い合ってぜひご来場ください。

第64回定期総会は令和7年5月17日(土)に開催されます。総会前、11回生で江戸東京野菜コンシェルジュの水口均氏に、「江戸の食生活と野菜たち」と題し講演していただきます。短い時間ではありますが、総会の開催前に実施いたしますので、興味のある方は是非ご聴講下さい。

第64回 同窓会総会・懇親会

日本大学櫻丘高校同窓会定期総会を下記の通り開催いたします。皆さま体調にご留意いただきましてご参加下さい。

日時: 令和7年5月17日(土曜日)

会場: 渋谷 セルリアンタワー東急ホテル
地下2階 ボールルーム
〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1

◆特別講演 午後2時～2時45分
会場 地下2階「白妙」

◆総会・懇親会 午後3時～6時

会費: 新会員 無料
学生 1,000円
社会人 3,000円

内容: 第1部 総会 会計報告、役員承認、その他
第2部 懇親会 テーブル着席ブッフェ形式



会場・時間等は事前に同窓会のHPにてご確認ください。

同窓会HPアドレス <http://www.sakura-doso.org>